



2021 春

0～100 歳超までの地域の共生の「結び目」となる



発行所 社会福祉法人四恩学園
児童養護施設・乳児院・診療所
るり保育園・乳児保育園・児童館
駅型(乳児保育園・ふれ愛の館)しおん
地域密着型特別養護老人ホーム
住吉区東地域包括支援センター
honbu@shiongakuen.or.jp
http://www.shiongakuen.or.jp



発行人 中西 裕

発行日

令和 3 年 4 月 19 日

〒558-0011 大阪市住吉区荻田 4-3-9

電話 06-6607-2220

FAX 06-6696-5347

制作 広報委員会

0歳～100歳超までの「結び目」となる 四恩学園 新年度スタート



令和3年度
就任式



理事長 中西 裕



巻頭言

耐えるだけでなく

柔軟性と

余裕を持つて

しなやかに

大阪では「医療非常事態宣言」が発出され、大阪モデルの「赤信号」が点灯し、大阪のシンボル通天閣は4月7日より赤色にライトアップされています。

現在の感染者数は八七八人、過去最高を更新し続けています。「ワクチン接種はいつになるんだろ」「自粛生活はいつまで続くのだから」「アフターコロナ後の経済がどうなっているんだろ」「うか」などストレスフルで不安な毎日を送っています。

世間では「ビジネスモデルの変換」「ライフ・イズ・デジタル」「ニューノーマル」などと新たな生活、新たな働き方について取り沙汰されています。

しかし一方で、「人が集まること」の意義や、「場」の必要性、「コミュニケーション」の重要性を再認識することとなりました。

この1年「知恵を集め、汗を流し、力を合わせる」ことがどれほど難しかったことか……。

話は変わりますが、山口百恵さんの歌に「しなやかに歌って」という曲があります。「しなやかに歌って」は、しなやかに歌ってこの歌を……というサビがあります。「しなやかに」とは日本語大辞典・講談社によると「たわみ、しなうさま」と書かれています。「たわむ」というのは「他から力を加えられて弓なりに曲がる」ことで、弾力があって柔軟な様子を表しています。

ただでなく、心に柔軟性と余裕を持つて、そこから学んでいける社会組織にならなければならぬということではないでしょうか。

コロナウイルスが改めて教えてくれたことは「人は人の間でしか生きていけない」ということ。それは社会福祉の本質でもあります。



園庭 シャガ

永年勤続表彰

合わせて永年勤続表彰も行ないました。

今年も勤続30年2名、25年6名、20年4名、15年6名、10年3名、5年12名。

めまぐるしく変わる社会にあつて、四恩のミッション「ぬくもりのある豊かで幸せな社会の実現」に向かつて、愛ある実践を積み重ねていきます。

今年の合言葉は
コロナにめげないよ！

新任職員には、好評で、四恩学園が、社会や地域に対してどのような価値を提供しているのか理解できたのではないかと思います。

また新任職員相互にコミュニケーションをとることで、親睦と団結と連携を深める機会になったようです。

新しい仲間を迎えて

4月1日（木）午前10時より、るり保育園園庭で就任式を開催。

快晴、密を避けて中西理事長から「就任おめでとう」のあいさつがあり、40名それぞれに辞令が手渡されました。

新任職員からは、四恩の歴史や理念、目的、目標を深く知ることができて、自分自身がどういった場所働き、子どもや高齢者、地域住民のために働くということを知る機会となり、とても良かった。また同期の職員の人となりを知ることができて良かったという声も寄せられました。

コロナ禍の中、リモートではなく、対面でコミュニケーションをとる形態で研修を実施しました。

令和3年度
新任研修を行ないました。



ごちゃまぜ食堂
第4 土曜日
100円カレー
17:00～19:00
休止の場合があります



こども食堂
毎週 火曜日
7:30～8:15
休止の場合があります

地域創発スペース かりんTaハウス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止しています。

- 夜な夜なヨガタイム(毎月第2・4火曜日) 18:15～19:45
講師・桶谷 受講料 1回 1,500円(初回のみ 1,000円)
- 新宮ちぎり絵教室(毎月第3月曜日) 13:00～15:00
講師・新宮 受講料 1回 1,000円(材料費別)
- プリザーブドフラワー教室 講師 中川美奈子 1回 5,000円
- 五・七・五の詩人部屋(俳句)(毎月第4水曜日) 13:30～15:00
講師・米岡(杭俳句会代表) 受講料 1回 800円



地域創発スペース あびんCOハウス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部休止しています。

- 地域支援・地域連携
- 独居高齢者会食サービス
- ごちゃまぜ食堂(老若)
- 子ども食堂・里親サロン
- らくご会
- 駄菓子屋さん
- 遊びフリースペース



一部休命中



乳児保育園

遠足(っ)っ

今年度は遠足に行けな
たも組さん。思い出になる
行事をという思いから遠足
ごっこをしました。

お家からリュックを用意
してもらい、ジューズとお菓
子を詰めて…児童館でミニ
運動会をして遊びました。

ボール運びや綱引き、障害
物競走やリレーなど初めて
経験するものばかりです。

お友だちと息を合わせた
り、力を合わせながら頑張
っていました。遊んだ後は、
みんなでシートに座ってジ
ュースやおやつも食べ、

「おいしいなあ」「楽
しい♡」など、子ど
も同士会話をしながら
楽しい時間を過
しました。

保育園 園庭でピクニック



るり2乳児 保育園

ボカボカおひさまいっぱ
いの中、園庭でおやつをた
べました。

「おいしいね」「たのしい
ね」とお話をしながら
いつもと違う雰囲気の子
どもたちも大喜び！
そのあと、みんなで外
でいっぱい遊びました。

第54回卒園式

るり保育園

令和3年3月27日(土)、
穏やかな春の日、卒園式が
執り行われ23名の子ど
も達が巣立っていきま
した。

コロナ禍の中での最終
年次、様々な行事がやむを
得ず中止や縮小などに
なりましたが、保護者や
関係者のご協力の下、
みんなでたくさん
さんの思い出を作ること
ができました。ありが
うございました。

入園・進級式

令和3年4月2日(金)青
空の下、新たなクラス
の帽子をかぶった子ど
も達が園庭に大集合
しました。

先生達の紹介の後、
るり(2)乳児保育園から
入園してきた、みどり
組(3歳児)の紹介。

お名前を呼ばれると「
はい！」と元気な返事
を聞かせてくれました。
ワクワクドキドキを一
緒に探しながら、一年
間楽しく過ごしまし
ょう。



写真展

一日の子どもの様子

力を合わせて
ヨイショ！

おいしいね！
楽しいね！



保護者懇談会・保育参観が中止にな
った為、1日の子どもの様子を写真展
として保護者の方に送迎時に見ても
らう時間を作りました。

「先生やお友だちと遊んでいる様
子がよく分かる、ちゃんと座って給食
食べてる！、寝ている姿が可愛い」な
ど成長した姿とともに会話が出来ま
した。



「コロナだから出来ないね」ではなく 「コロナ対応をしながら つづければ出来るのか」

昨年度は家庭保育協力期
間の中、スタートした1年
でした。
本格的に子ども達が登園
を始めたのは7月からで
す。その間、今も継続して
保護者の方には様々な協
力をお願いしています。保
育園では消毒などの基本
的な感染対策とともに、職
員の体調管理をしっかり
とするようになりました。

子ども達の楽しみにしてい
る行事に関しては、保育
そのものを見直すきかけ
となりこれからも続いて
いくと感じています。
「コロナだから出来ない
ね」ではなく「コロナ対
応をしながらつづければ
出来るのか」ということ
を話し合い、今年度も
いろいろな事に取り組
んでいきたいと思
います。



新年度は、担任プラス、フリーの職員でバック
アップ体制充実



保護者会会長から
感謝の言葉いただく

ふれ愛の館しおん

地域密着型特別養護老人ホーム

福茶(大福茶)は古くから
行われていた儀式である。
その起源として次のよう
な説があります。

平安時代、村上天皇の頃、
疫病の流行を憐れんだ空
也上人は十一面観音像を
彫り、俵に載せて京の町を
曳いて回った。その観音
の供え物としていた茶を
飲んだという。また、病
床の村上天皇が六波羅蜜
寺(空也が開基した寺)の
観音の供え物としていた
茶を飲んだところ、快復
したと言われている。

特養でも今年一年、元
気で過ごせるように福茶
を飲んで祈念しました。

感染症に負けず皆さん
元気に過ごしましょう！
でもやっぱり甘くておい
しいお菓子に皆さん目
を奪われていました。

デイサービス

「自分らしい生活」を支援



「目」で見て「頭」
で考え、「指先」を使
う



緊急事態宣言も解除さ
れ、デイサービスでは感
染予防対策を徹底しな
がらさまざまな活動を
少しずつ再開していま
す。3月25日には約2
年ぶりとなる折り紙教
室を開催し、5枚の折
り紙を使って立体的な
桜の器を作りました。
「目」で見て「頭」で
考え、

住吉区東地域包括支援センター

令和2年度最後の「まとめの会議」を開催

地域課題を再検証

平成30年の介護保険法
の改正により、要介護
認定者等の自立支援・重
度化防止に向けた取り組
みのため、医師・リハ
ビリテーション専門職等
を助言者に招き自立支
援型ケアマネジメント検
討会を実施しています。

本人の自己実現に資す
る介護予防活動や生活
支援等のサービスを提
供し、高齢者のQOLの
向上を目指すため、自
立支援・介護予防の観
点から個別ケアプラン
の内容を再確認してい
る。今年度は、コロナ
ウイルス感染防止のた
め本会議の開催が制
限されていたが、3月
18日(木)に今年度最
後の



【まとめの会議】を開
催することができまし
た。この会議には、府
立急性期総合医療セン
ターの理学療法士を
助言者として、園内
のケアマネジャーを
招き、各ケースのケ
アプランから近田・
長居の地域課題を
再検証した結果、社
会資源の少なさと希
薄な人間関係が浮き
彫りとなり、課題の
共有ができました。



乳 児 院



みんなで考える

避難訓練

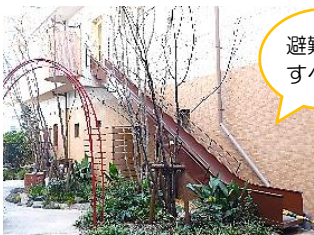
まずは「やってみよう！」

2020年度「新災害対策委員会@乳児院」では、3K(確保・教育・訓練)を軸に子どもの安全を守ることで、職員の不安を減らすことを目的として始めました。

まずは「やってみよう！」という発想で、避難用すべり台体験や夜間想定避難訓練を実施しています。

限られた人手でどうすれば子どもたちを守ることができるのか、その場に居合わせた職員同士が考えて対処する力を身に付けられるように、必要最低限の情報の中で訓練を行っています。訓練後の感想からは様々な気づきや疑問が生じ、課題を一つ一つクリアできるようにみんなで考えています。

避難用すべり台



「やってみよう」もっていきだす!!

5歳になったAちゃん。小さい頃は入退院を繰り返していましたが、元気に幼稚園に通園できるまでに成長しました。昨年7月、幼稚園に入園してからこれまで体調を崩して休んだことはありません。始めの頃は緊張もあり、なかなかお友だちの中に入らず、先生の側から離れられなかったり、1人で遊ぶことが多かったですが、最近はおもちゃと一緒に遊べることも増え、「ようちえんにもっといきたい!!」と話しています。

幼稚園の先生に温かく見守ってもらい、Aちゃんのペースでのびのびと過ごすことができて良かったと感じています。今年の4月から年中さんです。これからAちゃんのことを経験し、どんな成長が見られるのかとても楽しみです。

春から幼稚園 入園

Mちゃんはカレンダーにシールを貼って、指折り数えて楽しみにしていた幼稚園がいよいよスタートです!最初はちよっぴりドキドキするかもしれないけれど、きっと毎日楽しいことがたくさん待っているからね。おともだち

ちもたくんできるかな? これからの成長がますます楽しみです。



児童養護施設

卒園 おめでとう!!

3月16日、幼児部の年長児8名が無事に幼稚園を卒園しました。

部署で行われた卒園お祝い会では、年中さんや2、3歳児から歌のプレゼントがあり、手拍子をしながら楽しんでいました。

担当職員からの色紙メッセージは、出合った頃のエピソードや、一緒にお出かけしたこと、時にはケンカもしたことなど、読み上げながら思わず感極まる職員の姿を子どもたちは照れくさそうに見ていました。

スライドショーで小さかった頃の写真や動画が流れると、あらためて「こんなに小さかったんや」「おにいさん、おねえさんになったなあ」と子どもたちの成長を感じることができました。

最後は年長児から幼稚園生活で出来るようになったこと、頑張ったこと、小学校や新生活への意気込みなどを言ってもいい、みんなそれぞれ立派に成長した姿が見られました。(四恩だまみす園)



「コロナに負けないよ!」里親実習

コロナ禍の実習は、かなり気を遣いながらの実習でした。里親実習に入る前に、2週間の行動観察記録と検温をしてもらい、学園にウイルスを持ち込まないよう協力をお願いしました。

コロナ感染予防の為、午前・午後とも2時間ずつ時間の制限がありました。その為普段の実習に近い形を取るように、1日の様子をトータルで見ても見えるように、お風呂の様子や寝る時のクセや様子を動画に撮って、実習中に見てもらいました。



「やめまた」を使って不審者対応訓練

2月17日(水)に不審者対応訓練を実施しました。例年であれば、天王寺警察署の地域課の方の指導の下、不審者対応訓練を行うのですが、今年度はコロナ禍ということもあり、来園が難しいとの事だったので、係の職員だけで実施。

係の職員だけでは、初めての取り組みになるので例年のことを思い出しながら、知恵を出し合い、実際の動きなどを想定しながら実施しました。参加した職員からも「さすがだ!」とこんな風に使う



「コロナ怪獣をやっつけよう」創意工夫の一年 四恩だまみす園

幼児部では、コロナ禍で大きな行事が中止となり子どもたちにとっては寂しい1年になってしまったと思います。

そんな中でも「コロナ怪獣をやっつけよう」と元気がいっぱいの子どもたち、少しでも楽しんでくれたらと職員で企画を考えて共に過ごした1年でもありました。

夏には幼児部の夏祭りでお化け屋敷や花火、秋にはミニ運動会といった例年では行わなかった取り組みを子どもたちは楽しみ、思い出を作ってくれました。

幼稚園児にとっては楽しい活動が出来るようになったため、幼児部内でお泊り会を実施。リュックにお泊りセットを準備する子どもたちの姿が、とても楽しそうに救われました。

どの行事も職員自らが楽しんで準備に手を動かす、凝ったお化けや運動会の備品用意、おやつ作りなどをした事が、子どもたちの笑顔につながった1年だったと思います。

共同募金に感謝!

「令和2年度地域の子どもの福祉」のための助成金を社会福祉法人大阪府共同募金会より左記の事業について助成して頂きました。

児童養護施設 四恩学園

- 入所中の被虐待児への心理療法を実施。
- 社会自立へのソーシャルスキルトレーニングを実施。
- ①助成金額 2,047,500円
- ②自己資金 12,183円
- ③事業費総額 2,059,683円

児童養護施設 四恩だまみす園

- 社会自立へのソーシャルスキルトレーニングを実施。
- 心理治療法用品
- ①助成金額 2,395,000円
- ②自己資金 47,938円
- ③事業費総額 2,442,938円

四恩学園乳児院

- 園舎の社(中庭)の砂場を拡張し、人工芝を敷く。
- ①助成金額 2,230,000円
- ②自己資金 80,000円
- ③事業費総額 2,310,000円

四恩みくろ乳児院

- 一時保護児童の受入体制の充実を図り、個々の児童の状況に応じた適切な対応するための一時保護専用室の移動。

児童福祉法の改正により施設の高機能化が求められています。子どもへの安定した質の高い継続的支援、それを支える職員の労働環境の向上など、頂いた寄付金を児童養護施設、乳児院に必要なケアを行う職員の人員費として有効に使わせて頂きます。

乳児院ではゆったり砂遊びができるように砂場を拡張。子どもたちは握った砂を何度も落とし、手や身体感覚を刺激する遊びができるようになりました。

「サササッ」気持ちいいね!と声をかけると子どもたちの笑顔が返ってきます。

笑顔が溢れる憩いの場になっています。



四恩友の会入会 及び「寄付のお願い」

0歳〜100歳まで 心豊かで優しい地域を育むため 里親支援事業も受託 新しい親子関係を支援します

コロナ禍で明日への不安が高まりステイホームでの高齢者や児童へのDVが増えています。子ども食堂、こちやまぜ食堂、里親支援、地域の「結び目」として、ルールを守りながら積極的に活動を展開していきます。物心両面のご支援をお願いいたします。

善意の窓

●振込・振込用紙・ご持参・ご連絡いただけますと無料の郵便振替用紙をお送りいたします。●振込みの場合は、銀行もお知らせいたします。



感謝! 合掌!

寄付金個人

- 相原時枝 長谷克己
- 郭 知恵 三野和明
- 郭 喜蘭 山口多加志
- 梶原敬子 山口陽子
- 汐月紀代子 山崎
- 塩見正司 桑内 忠
- 高木雅子 浦本吉治
- 田籠久美子 匿名 3名
- 中西 裕

寄付金 団体

- 廣善寺 代表役員 溪誠
- 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
- パロス・ヴェルデ株式会社
- 代表取締役 山田俊昭
- 保育園保護者会
- 村上歯科 村上重光
- 株式会社小笠原金属
- インターコンチネンタルホテル大阪 従業員一同
- 宗教学者 宮内 英
- 宮内 英
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- MS&ADゆにぞんスマイルクラブ
- 一般財団法人
- 日本児童養護施設財団
- テンパティ
- 代表幹事 藤本久行
- 特定非営利活動法人
- 子どもデザイン教室

寄付物品 団体

- こどもの居場所サポート
- おおさか岡本株式会社
- 株式会社 かんそく
- ラバン
- 堂島アパナ管理株式会社
- エム・イー・ロックス
- JR今宮駅店
- 宗教学者 今宮 英
- 全国農業協同組合連合会
- 愛媛県本部
- フィリップモリス
- ジャパン合同会社
- カゴメ株式会社 大阪支店
- 日本缶詰瓶詰社
- 株式会社ワイティエス
- 雑巾を縫う会
- 株式会社蓬萊本館
- グループあい
- スクールオブ リビング
- ウォーター
- 代表取締役 大原いづみ
- 一般社団法人H2Oサナタ
- SPORTS IN MAI
- 宗教学者 太魂院
- NTTファイナンス株式会社

寄付物品 個人

- 山口文子 桑内忠
- 菅原幸栄 西岡孝彰
- 川上栄一 後中浩美
- 茶野奈都子 国府昌子
- 古谷裕子 工藤尚樹



地域のひろば



卒業生より一人一人へメッセージプレゼント



未来へはばだけ！



在館生よりプレゼント、裏に行天館長よりメッセージ

お別れ会

●学童クラブ

12年間通い続けた四恩をついに卒業。優しく強く逞しく成長した6年生、未来へ向かって大きく羽ばたきました。

四恩子育て支援センター 4月～5月 プログラム

- 各種講座 10時30分～11時30分
予約が必要です。
TEL06-6607-3311
予約受付は9時30分
テーマに沿って専門講師による講座を開きます。
材料費がかかる場合があります。
個別相談もできます。
※自由来館も、当日、事前に予約してください。
- 4月21日(水) アロマでマスキングスプレー作り 材料費700円
4月28日(水) ベビータッチケア 材料費200円
4月27日(火) ブックスタート
5月14日(金) 18日(火)・19日(水) しんぶん遊び
5月26日(水) 看護師と子育ての話をしよう
5月27日(木) ベビータッチケア 材料費200円
5月25日(火) ブックスタート

火～土 開館 10:00～15:00 日・月・祝 休館

うれしい進級式

新しい仲間が増え、新しい学年としての責任を感じ始めた上級生。

学童全体を一生懸命引っ張ります。まだ自覚の薄い2・3年生も、1年生に優しく教えてくれています。ドキドキとワクワクの光り輝く1年生。仲間と一緒に盛り上げて行きましょう。



●幼児クラブ

子育て 入園・入所

3月末で幼稚園や保育園に入園・入所したお友達が沢山。

今まで沢山一緒に遊んでくれてありがとう。一緒に悩み、励ましあってきた保護者の皆様、雨の日も雪の日も、コロナにも負けず一緒に頑張ってきたね。ご協力ありがとうございました。これからの成長を楽しみにしています。そして、まだ元気な顔を見せにきてください。



里親制度 ご存知ですか？

大阪市より里親支援事業を受託

社会福祉法人 四恩学園 里親支援機関



シンボルマークの家族は、2本の紐で表され、これは、両端を引くと「本結び」になります。紐や布端をギョッと固く結ぶことができるロープワークの一つ。一度結びと解けにくいのですが、簡単に解く方法もあり、自由自在に結んだり解いたりできることから、様々な形で家族を支援する「里親支援事業」の趣旨を象徴的に表せるデザインとなっています。

「あびんこ100円商店街」に参加

3年3月20日春分の日、「あびんこ100円商店街」が開催されました。前回2月は大坂府で緊急事態宣言が出され中止。10月17日以来の開催出店となりました。当日は春の陽気に包まれ人通りも多く感じました。中央ステーションでは住吉区長をはじめ来賓の方々も来られ、ダンスなどパフォーマンスが繰り広げられました。四恩学園のブース「フランクフルト」100本は3時間で完売。地域商店街活性とコミュニティを大切に毎回参加したいと思っています。



第56回 子どもの虐待防止セミナー

コロナ禍でも動画配信で研修(乳児院)



2月25日から3月10日の期間、乳児院の子ともたちに関わる職員を対象に遠藤先生の「養育者の関わりからみるアタッチメント」についての動画視聴研修を行いました。アタッチメントとは恐れ・不安を経験した時に特定の大人にくっつくことで、日常の養育の中では何度も繰り返される行動となります。私たち養育者は子どもたちにとって安心な避難所であるとともに安心の基地にもなります。乳児期の無条件に愛してもらう感覚(応答的な関わり・温かい感情を持って子どもたちに寄り添う姿勢)の大切さを再確認しました。乳児院は「人生の土台となる根の部分」の養育を担っています。子どもたちが守られ、心身ともに成長できるよう、子どもの背中を押してあげる人でありたいと思いました。

採用情報

保育・介護・調理 職員を募集中！



社会福祉分野は、働き方改革への対応や人手不足の解消に向けて、雇用のあり方について問われています。当法人では、地域雇用の推進並びに多種多様な働き方の実現に向けて、取り組みを始めています。子育てや介護真っ只中の方、高校生、大学生等の学生の方々、将来福祉専門職(保育、介護、調理等)として働きたい方など、福祉の仕事を通じて、地域貢献、地域の活性化を考えてみませんか。保育・介護・調理など職員を募集しています。気軽に相談ください。

電話 06-6607-2220